

2009

広報

おばま 5

《表紙》

檀家の一人が明治17年に身延山久遠寺に参詣したとき、境内のしだれ桜に感動してその苗木を譲り受けて植えたと伝えられる「妙祐寺のしだれ桜」。今年もたくさんの方が訪れていました。

(3月30日)

【特集】火災や救急の場合、
落ち着いて119番通報できますか？

火災や救急の場合、 落ち着いて119番通報できますか？



若狭消防署管内では、平成二十一年中、消防車や救急車が二千二百四十一回出場しました。このうち、消防車の出場は十一回でした。

火災は、注意すれば未然に防ぐことができます。火災を一件でも減らすため、わたしたちができることを再確認してみましょう。

万が一、火災などが発生し一一九番通報する場合、落ち着いて通報できますか？落ち着いて冷静に状況を伝えることが、迅速な対応につながります。

「火災」について知る

小浜市では、平成二十一年中に火災が二件発生しました。

これは下のグラフのとおり、過去五年間で最も火災の発生が少なかったんです。火災予防の広報活動や初期消火訓練などを行ってきたことで、市民の皆さんの防火意識が向上してきた成果だと考えています。

全国的に見てみると、毎年約五万四千件の火災が発生していますが、ここ十年で最も多い出火原因は何だかわかりますか？

実は「放火」なんです。放火は犯罪であり、許されない行為ですが、家の周りに燃えやすいものを置かないなど、自己防衛に努めて

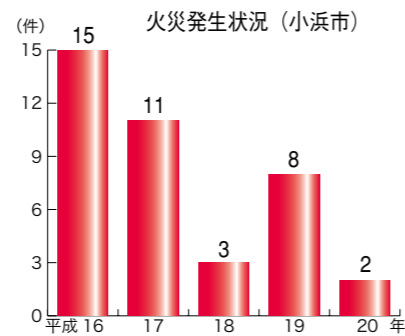
ください。

放火を除き、出火原因の多くは「コンロからの出火」「たばこの不始末」「ストーブからの出火」です。

台所で火を使っていると、きは絶対に離れないようにしてください。火元から離れるときは必ず火を止めてからにしてください。

たばこについては、寝たばこやポイ捨てをしない。ストーブについては、燃えやすい物を近くに置かない、洗濯物を上に干さないようにしてください。

また、安全装置の付いていない古い暖房器具などをお使いでしたら、きちんと点検整備するか買い替えるなどしてください。



平成二十三年五月三十一日までに「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。夜間の火災で逃げ遅れによる死亡を減らすため、皆さん必ず設置してください。

わたしたち消防職員を始め、誰もが火災ゼロを願っています。ひとりひとりが注意して火災ゼロを目指しましょう。

出火原因別発生状況（平成20年 若狭消防署管内）

原因種別	コンロ	かまど	ストーブ	こたつ	ボイラー	配線器具	ろうそく	その他	不明、調査中
建物 住宅			1	1	1	1	1		
建物 その他	1	1							1
車両									1
その他								1	1

119番通報は冷静に



若狭消防組合消防本部
警防課 通信指令室
山田 晃史 消防士長

もし火事が発生したら、あなたは冷静に通報できますか？仮に自宅から出火したとして、どう通報するのいいのかわからないと悩んでみませんか。

① まずは身の安全を確保してから、落ち着いて「119番」に電話をかけてください。固定電話、携帯電話、どちらでもかまいません。

② 若狭消防本部につながる時、最初に「火災」か「救急」のどちらかを聞かれます。この場合、「火災」と伝えてください。

③ 次に火場所を聞かれますので、住所や世帯などを覚えてください。自宅以外の場合は、近

くの看板や商店など、目印となるものを覚えてください。

④ 次の「何が燃えているのか」などの状況を聞かれますので、落ち着いて伝えてください。

* 若狭消防本部では、通報された内容によって、はしご車や化学車などを含めた最適な出場隊を編成して現場に向かいます。正確に状況を伝えることが、迅速な対応につながります。

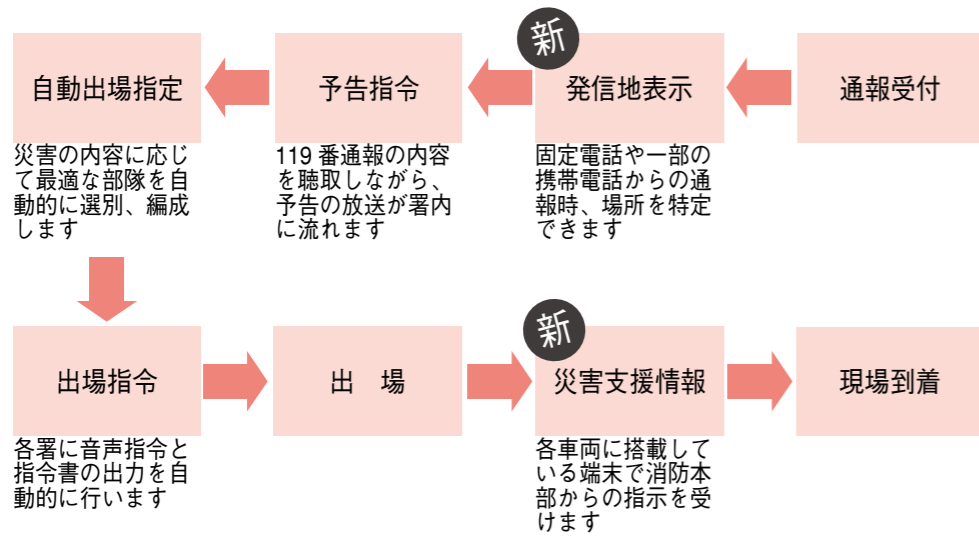
通報から現場まで迅速に



119番通報でモニターに出火場所、出場部隊を表示します

高機能消防指令センターのシステムが新しくなりました

～通報受信から最短時間で現場到着するための最新システム～



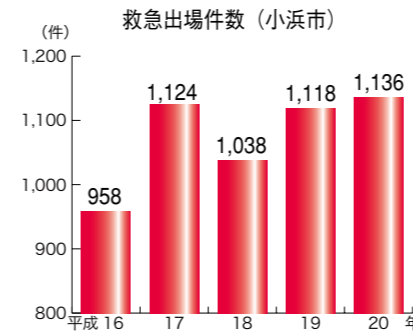
1月31日から電話番号が変わりました

- 【若狭消防本部】
- 代表 ☎ 53・0119
- 総務課 ☎ 53・5212
- 予防課 ☎ 53・5213
- 警防課 ☎ 53・5214
- 【若狭消防署】
- ☎ 53・5211

三月八日、十三年ぶりに消防指令センターのシステムが新しくなりました。

- 発信地表示システム
- 車両運用端末装置

が導入され、より早く、より確に指令を出すことができるようになりました。このシステムは、119番通報を受付中に最適な部隊を出場させ、聞き取った内容を走行車両内の端末に送信することができます。通報するときは落ち着いて状況を正確に伝えてください。



救急の出場件数は、平成二十年で千百三十六件と過去最多で、一日に三件以上出場していることになり、年々増加しています。

「救急」の通報も、火災と同様です。落ち着いて場所と症状を伝えてください。

高規格救急車



救命士が特別な処置を行えるよう、通常より大きくなっています

救助工作車



数多くの資機材が積まれ、災害時に救助のため出場します

化学車



2,000ℓの水、500ℓの薬液が積まれ、油火災時などに出場します

はしご車



31mの高さまで伸び、はしごの上からでも放水できます

指揮車



災害時に消防本部とデータ交信し、現場で指示を出します

ポンプ自動車



最も代表的な消防車両で、一般の火災時に出場します

若狭消防署の車両紹介

人事異動

市では、観光局創設や産業の活性化などマニフェストを実現するための組織機構に改め、「市民にわかりやすいスリムでコンパクトな組織」を目指して、四月一日付けで人事異動を行いました。

機構改革については、八部局体制を七部局体制に移行して、課、室、グループなどの見直しを行ったほか、複数の部課に関連する事務事業を総合的、効率的に処理するためのチーム制を導入しました。

- 主な内容は、次のとおりです。
- ①市民まちづくり部を廃止し、部を再編整理
 - ②産業部門の連携強化
 - ③観光交流課に観光局創設準備室を新設
 - ④健康長寿課と医務保健課を、介護長寿課と保険健康課に再編
 - ⑤企画部財政課に「行政改革推進室」を設置
 - ⑥企画課に「政策推進グループ」を新設
 - ⑦企画部に情報課を新設
 - ⑧世界遺産推進室を文化遺産活用課



辞令交付式で宣誓する奥村直己さん

に改め教育委員会に移管

- ⑨関係課の連携を強化するため、「観光おぼま推進チーム」「元気で長生き推進チーム」「まちなみ保存整備チーム」を設置
 - ⑩昨年度当初比十三人の職員を減
 - ⑪部次長級の「マネジャー」「政策審議監」を「部次長」に統一
- 異動は、部長級六人、部次長級七人、課長級十人を含む百十五人です。（内は旧任・旧所属。GLはグループリーダー）

■部長

- 総務部長 田井克己（監査委員事務局長）
- 企画部長 富田実（市民まちづくり部長）
- 民生部長 塩野喜一郎（総合政策部マネジャー）
- 産業部長 大江正男（福祉環境部長）
- 監査委員事務局長 中西武司（総務部長）
- 教育部長 藤沢徹（市民まちづくり部マネジャー）

■部次長

- 企画部 部次長兼食のまちづくり課長事務取扱 吉岡澄夫（福祉環境部マネジャー）
- 民生部 部次長兼介護長寿課長事務取扱 山本博（総合政策部政策審議監）
- 産業部 部次長兼農林水産課長事務取扱 井上崇（農林水産省）
- 部次長兼都市整備課長事務取扱 中村勉（福井県）
- 会計管理者兼会計課長事務取扱 熊谷博司（会計管理者兼会計課長）
- 教育委員会事務局 部次長兼教育総務課長事務取扱 重田治樹（教育委員会事務局政策審議監）
- 部次長

兼生涯学習課長事務取扱 柴田長成（総務部政策審議監）

■課長

- 総務部 秘書課長 井上助博（農林水産課長）
- 企画部 企画課長 西尾清順（商工振興課中心市街地活性化推進室長・主幹）
- 情報課長 芝田明和（鉄道新線・公共交通課長）
- 財政課長 藤本周次（企画調整課GL・主幹）
- 民生部 保険健康課長 木橋智明（体育課長）
- 市民課長 品川憲治（医務保健課長）
- 産業部 商工振興課長 坪内定和（市長室長）
- 教育委員会事務局 文化遺産活用課長 前野光信（市民生活課長）
- 体育課長 田中毅志（議会事務局次長・主幹）
- 図書館長 杉本泰俊（世界遺産推進室調査役・課長）

■主幹

- 総務部 総務課GL 滝口克巳（総合防災課GL・主幹）
- 総務課 武永幸裕（監査委員事務局次長・主幹）
- 総務課 武永幸裕（監査委員事務局次長・主幹）
- 総務課 地村敏幸（都市整備課GL・主幹）
- 生活安全課消費生活相談室長 上塚康成（総合防災課GL・主幹）

- 企画部 企画課GL 松林吉博（食のまちづくり課GL・主幹）
- 企画課 総合交通推進室長 内方政弘（鉄道新線・公共交通課GL・主幹）
- 情報課GL 大岸美由紀（市長室GL・課長補佐）
- 財政課GL 大下雅章（教育総務課GL・主幹）
- 財政課 行政改革推進室長 松井俊樹（社会福祉課少子化対策推進室GL・主幹）
- 食のまちづくり課 食のまちづくり課長補佐 小南弘幸（農林水産課GL・主幹）
- 介護長寿課 介護長寿課地域包括支援センター所長 仲野郁夫（健康長寿課GL・主幹）
- 保険健康課GL 吉村忠康（市長室GL・主幹）
- 産業部 商工振興課中心市街地活性化推進室長 岩田拓美（税務課GL・主幹）
- 観光交流課 観光交流課国際交流室長 安田一雄（観光交流課国際交流室長・主幹）
- 観光交流課 観光交流課観光局創設準備室長 橋本長一朗（総務課GL・主幹）
- 農林水産課GL 天谷祥直（農林水産課GL・主幹）
- 都市整備課GL 上野純子（都市整備課GL・主幹）
- 都市整備課 都市整備課若狭自動車道対策室長 松崎行生（都市整備課GL・主幹）

- 議事事務局 次長 大野木徹（企画調整課GL・主幹）
- 監査委員事務局 次長 赤川誠一（総務課GL・主幹）
- 教育委員会事務局 教育総務課GL 岡本武（福井県教育委員会）
- 生涯学習課GL 山本昌成（文化生涯学習課GL・主幹）
- 体育課GL 下島潤一（体育課GL・主幹）
- 若狭総合公園温水プール所長 西島清康（ボランティア・市民活動交流センター所長・主幹）
- 市長室GL 主幹

■課長補佐

- 総務部 秘書課 内田和信（環境衛生課GL）
- 税務課GL 出口美千子（社会福祉課GL）
- 税務課GL 津田実（税務課）
- 生活安全課GL 津田修二（観光交流課GL）
- 企画部 企画課GL 濱中睦美（健康長寿課GL）
- 情報課GL 石田悟司（嶺南広域行政組合派遣）
- 食のまちづくり課GL 檀野清隆（食のまちづくり課）
- 食のまちづくり課 中田典子（食のまちづくり課）
- 民生部 社会福祉課GL 中野純子（食文化館副支配人）
- 社会福祉課 少子化対策推進室GL 松川雅弘（文化生涯学習課GL）
- 遠敷保育

■企画主査

- 総務部 総務課 内田靖彦（企画調整課）
- 総務課 契約検査室 西本喜代美（上下水道課）
- 税務課 今村昭広（財政課）
- 民生部 雲浜保育園 島中洋子（内外海児童センター）
- 宮川保育園 大橋敏美（小浜第二保育園）

■主査・主事

- 総務部 秘書課 竹原恵子（財政課）
- 総務課 重田洋輔（税務課）
- 税務課 石田崇（文化生涯学習課）
- 文化芸術振興室 片岡稔博（福井県派遣）
- 宮本和弥（健康長寿課）
- 企画部 企画課 久保芳樹（税務課）
- 情報課 瀬尾光博（健康長寿課）
- 財政課 畑田恭央（税務課）
- 財政課 池野はるか（会計課）
- 民生部 社会福祉課 大山祐子（企画調整課）
- 社会福祉課 小川裕史（文化生涯学習課）
- 社会福祉課 柄本歩美（食のまちづくり課）

職員心得を策定しました！

市では、質の高い行政サービスの提供と健全財政の維持を目指し、行政改革を推進しています。

こうした中、市民に親しまれ信頼される職員を目指し、「小浜市職員心得 10カ条」を策定しました。この心得を常に意識し、市民サービスの向上に努めます。

■問い合わせ 行政改革推進室 ☎内線 337

小浜市職員心得 10カ条

- 捨てる 其の固定観念**
これまでの業務方法にとらわれず、改善できるところは改善して、よりよいサービスが提供できるように取り組みます
- 柔軟であること。ただし、理念は貫くこと**
多様化する市民ニーズに応えるため、確固たる理念を持ちながらもさまざまなアイデアを取り入れて柔軟に行動します
- 他人の批判より、自分の行動**
他人を批判するよりも、まず自分自身が行動で示していきます
- 行動のないうちに結果は生まれぬ**
行動は必ずしもよい結果が生まれるとは限りませんが、行動しなければ何も始まりません。迅速に行動します
- 独りで悩まず、抱えず、みんなで乗り越えよう**
独りで悩まず、抱えず、グループでどんどん議論して、アイデアを生み出し、チームワークで進めていく体制を構築します
- 最小の経費で最大の効果を**
コスト意識、経営感覚を持って効率的かつ効果的な仕事に取り組みます
- 何がないかより、何があるかで発想しよう**
ないことを嘆くよりも、今あるものの中で工夫します
- 笑顔であいさつ**
すべての始まりはあいさつから。もう一度基本に戻って、笑顔であいさつします
- 市民の声を大切に**
市民からいただいた意見や要望には誠実に対応し、市民との信頼関係を築きます
- 市民の立場で考えます**
自分がサービスを受けるなら、どう対応してくれるとうれしいかを常に考えて行動します

辞令交付式での市長訓示

新年度のスタートに当たり、ある会社の社長が言っておられたことを紹介したいと思います。「会社にとって必要な人とはどのような人かをいつも考えていたところ、「初めてのことをやりたがる人」「あきらめない人」「工夫をする人」に到達した。このような社員がたくさんいると、会社はうまくいく」

これは、市役所にも当てはまると思う。異動のあった人は、新しい職場に戸惑うだろうが、やったことがないと逃げるのではなく、「とにかくやってみる」。そして、「やり始めたら簡単にあきらめず、とことんやる」。問題が出てきたら何とか工夫する。皆さんがそういう態度で臨めば、市役所は必ずよくなる。市役所がよくなれば小浜市がよくなり、やがて社会がよくなると思う。

嫌々仕事をするのではなく、前向きに楽しくすることが非常に大事。わたし自身、楽しみながら「ワクワクできるまち小浜」に向けて取り組んでいる。新採用の皆さんは、とにかくどんなことにも全力で取り組んでほしい。そうすれば、新しい道が開けてくると思う。

本年度の職員数は、昨年度より十三人減の三百二十八人となった。かなり厳しく、無理がかかってくるかと思うが、何とかふんばってほしい。マニフェストの一つである観光創設に向けてスタートした。観光という切り口で、産業や福祉、すべてを発展させることができると思う。これまで大成功を収めている「食のまちづくり」「食育」をさらに次のステージへ展開させ、市民が元気で長生きできるまちづくりを目指し、新しい体制でベストを尽くしてほしい。

■新採用

▼税務課 木谷倫子▼小浜第一保育園 高鳥あすか▼雲浜保育園 松居由佳▼西津保育園 大下光彩▼今富第一保育園 中島直子▼農林水産課 奥村直己

■退職

▼東武雄(総合政策部長)▼柴田道和(産業建設部長)▼島本俊博(教育部長)▼高橋敏恵(総合政策部政策審議監)▼松浦英明(生涯学習課文化芸振興室長)▼古谷芳夫(若狭総合公園温プール次長)▼小谷恵一(衛生管理所次長)▼森下和子(市民生活課男女共同参画室長)▼泉きよ子(遠敷保育園長)▼田中美千代(小浜幼稚園長)▼吉田芳江(今富第一保育園長)▼三谷由美子(上下水道課GL)▼西尾千恵美(教育総務課GL)▼松林ちえ子(会計課)▼藤田富久枝(宮川小学校用務調理員)▼森下房子(今富小学校用務調理員)▼大江栄子(口名田保育園用務員兼給食調理員)▼農林水産省復帰 大熊武(政策幹)▼福井県教育委員会復帰 山内良弘(教育委員会マネジャー)

■技能労務職

●民生部▼口名田保育園 高山タツエ(加斗保育園)
●教育委員会事務局▼小浜中学校業務指導員 奥村喜美江(遠敷小用務調理員)

■派遣

▼嶺南広域行政組合《課長補佐》橋本敏博(市長室)▼福井県 重田健吾(農林水産課)